

# 令和3年度 地域生活支援センターさんねつと事業報告

## 1. はじめに

柏原市在住の障がいのある方に対し、自立した生活が送れるよう各種の相談をおこなうとともに、各種障害福祉サービス利用のための援助、調整を行った。

また、各種障害福祉サービスが円滑に利用できるよう、サービス等利用計画の作成及び適切なサービス提供状況を確認するモニタリングを行った。

その他、必要に応じて家庭や事業所訪問、サービス担当者会議の開催等、当事者を始め関係機関等との連携を図りながら、本人ならびにその家族の福祉の向上を図った。

さらに、新型コロナウイルスの感染が拡大する中、感染予防を徹底しながら定期訪問や緊急対応を行った。

## 2. 柏原市障害者支援センター運営事業

柏原市からの委託を受けている一般相談については、実数として127人(内サービス等利用計画契約者109人)の方々に支援を行い、支援方法は関係機関との調整が一番多く、全体の52%を占めている。これは利用者への支援だけではなく、関係機関がチームとして一体的に支援する必要性が高まっている結果と言える。述べ相談件数は4,689件と前年度に比べて約30%増加している。

障害福祉サービスの利用については、柏原市をはじめ近隣市の事業所の開拓、利用調整並びに利用定着等、社会資源の開拓とサービスの向上に努めた。

### (1) 相談支援を利用している障がい者等の人数

2年度	120	1	4	91	14	9	0	1
	人数	身体障害	重症心身	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳	その他
障害者	126	2	4	91	11	7	0	11
障害児	1	0	0	1	0	0	0	0
計	127	2	4	92	11	7	0	11

### (2) 支援方法

	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	個別支援会議	関係機関	その他	計
	297	108	61	607	79	35	1,356	40	2,583
2年度	352	98	32	421	81	23	1,034	42	2,082

### (3) 支援内容

	福祉サービスの利用等に関する支援	障害や病状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援	家計・経済に関する支援
3年度	1,744	933	410	298	15	563	25

2年度 1,404 613 267 325 7 385 25

	生活技術に関する支援	就労に関する支援	社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	その他	計
3年度	126	101	243	112	119	4,689

2年度 91 75 183 116 45 3,536

### 3. 障害福祉サービス等利用計画（計画相談）

昨年度同様、計画相談の登録者は109人で、他市の事業所の利用も含めてサービス等利用計画の策定、モニタリングを行った。

利用者の障がい種別に大きな変化はないが、新型コロナウイルス感染防止策で電話等でのモニタリングが増加した。

登録者数	知的障害	身体障害	重症心身障害	精神障害	発達障害	その他	合計
障害者	85	1	6	10	6	0	108
障害児	1	0	0	0	0	0	1
合計	86	1	6	10	6	0	109

2年度 者 84 1 4 11 8 0 108  
 児 2 0 0 0 0 0 2  
 合計 86 1 4 11 8 0 110

#### 計画作成・モニタリング件数

計画作成	105
モニタリング	358

合計463

2年度 計画 118  
 モニタ 343 合計461

### 4. 当事者支援（余暇活動への支援、社会参加の促進等）

当事者支援活動は、よりご本人たちが主体となって活動していくことを目的に、余暇支援、社会参加及び日常生活技術の習得等を目的に運営している。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染予防対策として、多くの活動の中止を余儀なくされ2回にとどまった。

## じゃむの会

月 日	内 容	参加人数	場 所
11月13日	みかん狩り	14	横政農園
12月12日	役員会	4	さんねっと

## わおんの会（第3日曜日）

月 日	場 所	参加人数	内 容
4月18日	ひなた	3	歌、紙芝居、運動遊び、講師とピアノ連弾等
7月18日	ひなた	3	歌、紙芝居、運動遊び、講師とピアノ連弾等
10月17日	ひなた	3	歌、紙芝居、運動遊び、講師とピアノ連弾等
11月21日	ひなた	3	歌、紙芝居、運動遊び、講師とピアノ連弾等
12月12日	ひなた	3	歌、紙芝居、運動遊び、講師とピアノ連弾等
1月16日	ひなた	3	歌、紙芝居、運動遊び、講師とピアノ連弾等
3月 9日	さんねっと	-	次年度打ち合わせ

さえらの会、ゆいの会、さをり織り

新型コロナウイルス感染拡大のため実施せず。

## 5. 特別強化学業

### (1) 地域における相談支援事業所の役割の広報と啓発

柏原市障害者自立支援協議会事務局会議をはじめ、各部会に積極的に参加すると共に関係機関との連携強化を図った。

### (2) 法人内連携の強化

高井田苑会議への参加をはじめ、利用所支援を通して高井田苑、ホームにじとの連携や情報の共有に努めた。

## 6. 終わりに

令和3年度も令和2年度と同様に新型コロナウイルス禍において、事業所、家庭等への訪問頻度の減少や余暇支援の休止等を余儀なくされた一年であった。

しかしながら、厚生労働省の定義のとおり、「サービス等利用計画についての相談及び作成などの支援が必要と認められる場合に、障害者（児）の自立した生活を支え、障害者（児）の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによりきめ細かく支援するものです。」を相談支援の基本理念として、今後とも安心かつ適切なサービス提供に努めたい。

資料 令和3年度研修実績

実施日	研修内容	対象者
5/27	行動障害について（日本知的障害者福祉協会）	相談員1名
6/22	障害福祉サービスの概要～障害福祉制度の理解～（日本知的障害者福祉協会）	相談員1名
8/18	発達障がいの理解と対応（アクトおおさか）	正規職員等4名
9/15～10/1	施設における新型コロナ対策の事例（柏原市自立支援協議会研修）	正規職員等4名
9/22、11/24	支援のグレーゾーンについて（人権研修）	全職員13名
9/22	地域で取り組む障がい者雇用（障がい者雇用を考える集い）	相談員1名
11/28	心理的安全管理（大阪府心理士会）	管理者1名
12/18	虐待による分離のケアと再出発（子育て支援講座）	管理者1名
3/14～3/21	苦情解決・カスタマーズハラスメント（柏原市自立支援協議会研修）	正規職員等4名